

2025 年度「初年次教育実践交流会 in 北陸」開催要項

初年次教育学会では、地域活動活性会委員会を中心に、初年次教育の普及と情報交換とを目的とした実践交流会を企画・運営しております。北陸地区では毎年開催し、11回目を迎えます。

今回は、「生成 AI の利活用」に焦点を当てます。生成 AI に関するさまざまな問題や課題が指摘されるなか、高等教育機関は AI とどのように向き合い、活用するかが問われています。ガイドラインの策定や授業評価の在り方が議論されるなか、本会では授業実践の観点から、生成 AI の利活用を考えます。AI 人材育成に関する国の動向を踏まえてうえで、これから初年次教育への展望や課題を参加者各位とともに考えたいと思います。

AI 活用と初年次教育に関心のある高校・大学の教職員、学生（学部・大学院）各位の参加をお待ちしております。なお、初年次教育学会の会員でない方も参加できます。

記

日 時：2026 年 2 月 11 日（水・祝）13：30～16：30（受付：13：00～）

会 場：しいのき迎賓館 3F セミナールーム B

テーマ：生成 AI の生かし方を探る—初年次教育からのアプローチ—

定 員：50 名（現地、先着順）

参加費：無料

主 催：初年次教育学会 地域活動活性化委員会

後 援：大学コンソーシアム石川

問い合わせ：「初年次教育実践交流会 in 北陸」実行委員会委員長 垣花 渉（石川県立看護大学）
(E-mail kakihana@ishikawa-nu.ac.jp)

プログラム 司会 東 俊之（長野県立大学 グローバルマネジメント学部）

13：30～13：35 開催趣旨の説明 垣花 渉（石川県立看護大学）

13：35～13：50 講 演

成田 秀夫（日本文理大学）

AI 活用に求められる資質・能力—初年次教育でいかに組織的に育てるか—

13：50～14：10 実践報告

本田 康二郎（金沢医科大学 一般教育機構）

初年次教育で AI を解放してよいのか—AI と Artificial Ignorance

14：10～14：30 実践報告

山本 啓一（北陸大学 経済経営学部）

初年次教育における生成 AI 活用—ファシリテーション力育成の観点から

14：30～14：55 グループで意見交換

14：55～15：10 休憩、質問・意見カードの作成と添付

15：10～16：20 パネルディスカッション

生成 AI を初年次教育へどのように生かせるのか

コーディネーター 垣花 渉

パネリスト 報告者 3 名

16：20～16：30 まとめ 東 俊之

*17 時より、情報交換会を会場近くの飲食店で予定しております

【参加申し込み】

次の URL (<https://forms.gle/YsWiPWF9nHczmenYA>) または QR コードへアクセスいただき、氏名、所属、職位、メールアドレスをご記載ください。

申し込み〆切を、2月6日（金） といたします。

